

2013年6月以降

ドアポケットに入れてお使いください

WRX STI

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に WRX STI を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めて WRX STI に触れられるときにぜひご一読ください。

基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



SUBARU



クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

1

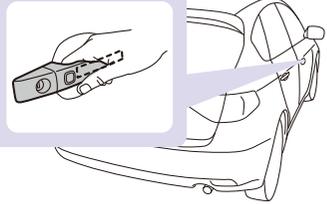
鍵を開ける(アクセスキーの場合)



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
運転席または助手席の
ドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。
再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も
可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店に
ご相談ください。

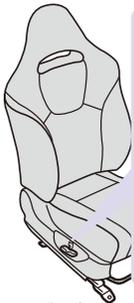
詳細は、
P.14～15「こんなときは」
をご覧ください。



2

シートを調整する

パワーシート



スライド調整



リクライニング
調整



上下・座面前
側の高さ調整

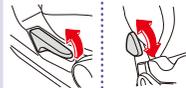
※エンジンがかかっているときに調整してください。

マニュアルシート

リクライニング調整

タイプ A

タイプ B



スライド調整
(前後位置の調整)

ヘッドレスト調整

上下調整(運転席のみ)

タイプ A

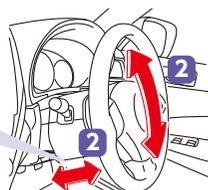
タイプ B



※イラストはタイプ A です。

3

ハンドルの位置を調整する



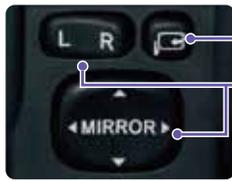
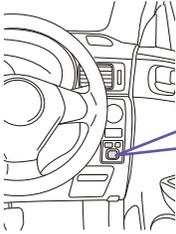
- 1 チルト/テレスコピックレバーを引き下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト/テレスコピックレバーを押し上げる。

※ハンドルが固定されたか確かめてください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがAccまたは、ONのときに調整できます。



電動格納式ドアミラー

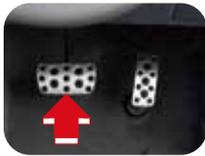
左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：「L」または「R」を押して切り替える。

向きを調整する：スイッチを上下左右に動かす。

5 エンジンをつける (プッシュスタート装備車の場合)



ブレーキペダルを
しっかり踏む
(AT車)



ブレーキペダルと
クラッチペダルを
しっかり踏む
(MT車)



プッシュエンジン
スイッチを押す



エンジンが始動



緑色 (点灯)



消灯

下記のようなときは・・・



 橙色 (点滅)

車両の異常が考えられ
ます。直ちにスバル販売
店にご連絡ください。

 緑色 (点滅)

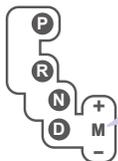
ステアリングロックが
解除されていません。

6 セレクトレバー/チェンジレバーを操作する

セレクトレバー(AT車)



エンジンスイッチがON またはエンジン回転中、ブレーキペダルを踏みながら操作します。



マニュアルモード

セレクトレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速

左側(-)のレバーを手前に引く



1段上のギヤに変速

右側(+)のレバーを手前に引く

チェンジレバー(MT車)

変速するときは、クラッチペダルをいっぱい踏み込んで確実に操作してください。

R に入るときはプルリングを引き上げたままレバーを操作します。



プルリング

7 エンジンを止める(プッシュスタート装備車の場合)

STOP!



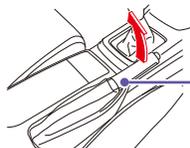
車を完全に停止する



セレクトレバーを **P** の位置にする(AT車)



プッシュエンジンスイッチを押す



駐車するときは、車が動き出さないように駐車ブレーキをかけてください。

確認してください!

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **Acc** ( に点灯) になります。車から離れたときは、電源が **OFF** () になっているか確認してください。

消灯

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

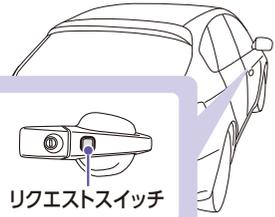
8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルの
リクエストスイッチを
押す。



リクエストスイッチ

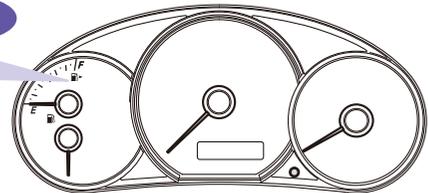
9 給油する

フューエルリッドの位置

メーター表示部の燃料計に
フューエルリッド(燃料補給
口)の位置を示す表示があり
ます。



右側



フューエルリッドを開ける



運転席右下の
フューエルリッドオープナーレバーを
引き上げる。

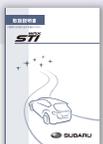
4ドア



5ドア



使用燃料	タンク容量
無鉛プレミアム(無鉛ハイオク)ガソリン	約 60L



詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



電動ガラスサンルーフ

チルトスイッチ

スイッチを押している間、ガラスルーフ後端が上昇、下降します。



開ける

上昇

閉める

下降

スライドスイッチ

スイッチを押すとスライド開閉できます。



エアコン



詳細は、取扱説明書

「第4章 室内装備品の使いかた - エアコン -」
をご覧ください。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)
セレクター

3つの走行モードが選べます。



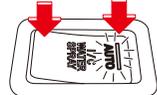
詳細は P.10「便利な機能」をご覧ください。

インタークーラーウォータースプレイ

インタークーラーに水を噴射して冷却機能を維持できます。



OFF ON



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき
- スwitchの使いかた -」をご覧ください。



プッシュエンジンスイッチ

電源の切り替え

AT車はブレーキペダル、MT車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押します。(エンジンはかかりません)



マルチモードDCCD (MT車)

センターデフのインニシャル LSD トルクを自動または手動で調整できる機構です。



詳細は P.11「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる



暗くなる

マニュアルヘッドランプレベラー

ヘッドランプの照らす高さを調節します。
通常はダイヤル0の位置で使用します。



上向き

下向き



VDC OFFスイッチ

特殊な状況下において、VDCを一時的に解除したほうが、走破性が向上するという場合に使用します。※通常は ON でご使用ください。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- めぐるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき



押す (MT車は2秒間押す)
VDCが解除されます



VDC OFF 表示灯

点灯：VDC 解除状態

消灯：VDC 作動可能状態



MT車の場合は、マルチモードVDCの制御モードを切り替えることができます。
詳細は P.10「便利な機能」をご覧ください。

シートヒーター

ダイヤルを回すとシートが暖まります。
4段階の温度調整ができます。



集中ドアロックスイッチ/パワーウィンドウロックスイッチ

集中ドアロックスイッチ

全てのドア (リヤゲートを含む) の施錠・解錠ができます。

ロックスイッチ

助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。



ワイパー&ウォッシャースイッチ/
ヘッドランプウォッシャースイッチ

フロントワイパー

間欠作動の時間調整:

上に回す:作動間隔が短くなる
下に回す:作動間隔が長くなる



OFF	停止
	間欠作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

リヤワイパー



	ウォッシャー液が噴射
ON	連続作動
INT	間欠(低速)作動
OFF	停止
	ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動

フロントウォッシャー

スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射します。このときワイパーが1~2回動きます。

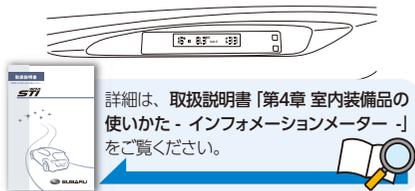
ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上押しすとフロントウォッシャーと連動して作動します。



インフォメーションメーター

エンジンスイッチが ON のとき、メーター内のトリップ切り替え/トリップリセットノブを押すごとに表示が切り替わります。



チャイルドプルーフ (リヤドア)

[LOCK] 側になると、車内からはリヤドアを開けられません。



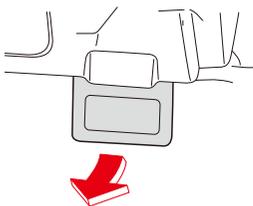
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。クルーズコントロールスイッチ 

アクセルペダルを踏まなくても約 40~100km/h の設定した速度で車速を一定に保つことができる機能です。



ボンネットオープナーレバー

ボンネットを開けるときは引き上げてください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ



メーター内表示灯



車幅灯、尾灯、番号表示灯



ヘッドランプの上下を切り替える
上向き：レバーを前に押す



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

パッシング(合図)

レバーを手前に引いている間ランプは上向きになります。

フォグランプスイッチ 

フロントフォグランプ



リヤフォグランプ



マルチモードVDC (ビークルダイナミクスコントロール)

スイッチを押すことで、制御モードを選択することができます。(MT車)
 ※通常はスイッチを押さずにご使用ください。(ノーマルモード)

トラクションモード

ノーマルモードよりドライバー自身によるコントロール領域が大きいモードです。

押す

VDCトラクションモード表示灯が点灯します。

OFFモード

深い雪道やぬかるみ等での緊急脱出時に使用するモードです。

2秒間押す

VDC OFF表示灯が点灯します。



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -VDC-」をご覧ください。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

使用場面に応じて下記の3つの走行モードを選択できる機能です。

[S] モード (スポーツモード)

山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適したモードです。



[S#] モード (スポーツシャープモード)

スポーツ走行に適したモードです。伸びのある走りが楽しめます。

[I] モード (インテリジェントモード)

日常の使用に適したモードです。メーターの Info-ECO 表示灯の点灯により、運転者に燃費の良い走行をしていることを知らせます。



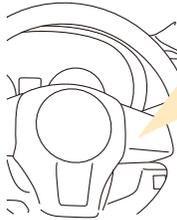
詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -SI-DRIVE-」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

クルーズコントロール

アクセルペダルを踏まなくても約 40~100km/h の任意の速度で車速を一定に保つことができる機能です。



CRUISEスイッチ

クルーズコントロールを ON/OFF する

CANCELスイッチ

クルーズコントロールを一時解除する



RES/ACCスイッチ

セット車速を上げる/
一時解除から復帰する

SET/COASTスイッチ

セット車速を下げる/
クルーズコントロール
をセットする



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - クルーズコントロール -」をご覧ください。



マルチモードDCCD (ドライバーズコントロールセンターデフ)

センターデフのイニシャルLSDトルクを自動または手で調整できる機構です。



モード切り替えスイッチ

オートモードとマニュアルモードを切り替えます。

C.DIFF +/-スイッチ

■オートモードのとき

+側に動かす：

AUTO ▶ **[+]** になる

-側に動かす：

[−] ◀ **AUTO** になる

■マニュアルモードのとき

+側に動かす：

トルクレベルが大きくなる

-側に動かす：

トルクレベルが小さくなる

DCCD オートモード表示灯が
点灯 **[−] ◀ AUTO ▶ [+]**



 **イニシャル LSD
トルクのレベルを
表示**



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - マルチモード DCCD -」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯 (ABS 警告灯も同時に点灯)。



チャージ警告灯

充電システムに異常があると点灯。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時点灯。触媒を損傷する可能性がある点滅。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。



インタークーラーウォーター スプレイ残量警告灯

インタークーラーウォータースプレイタンクの水量が少なくなると点灯。



リヤデフ油温警告灯 (MT車)

リヤデファレンシャルの油温が上昇すると点灯。



AWD警告灯 (AT車)

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



AT油温警告灯 (AT車)

AT オイルの温度が高くなると点灯。AT 異常時に点滅。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯 (点灯) : VDCの電子制御システムに異常があると点灯。
作動表示灯 (点滅) : TSC 機能作動時、VDC 作動時に点滅



ヒルスタートアシスト警告灯/ヒルスタートアシストOFF表示灯 (MT車)

警告灯 : ヒルスタートアシストの制御システムに異常があると点灯。
OFF 表示灯 : ヒルスタートアシストの機能を解除したとき点灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。
エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時、警告灯が点灯。シートベルトを着用すると消灯します。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。点灯したときは、すみやかに給油してください。



半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲート、トランクが完全に閉じていないとき、点灯。



キー無し警告灯

車内にアクセスキーがない場合に点滅。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



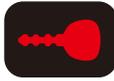
シフトアップ
表示灯
(MT車)



方向指示器
表示灯



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



SI-DRIVE表示灯



クルーズコン
ロール表示灯
(AT車)



クルーズコン
ロール車速セッ
ト表示灯 (AT車)



Info-ECO
(インフォ・エコ)
表示灯 (AT車)



セレクトインジ
ケーター/シフト
ポジション表示
灯 (AT車)



REV
インジケーター
(MT車)



DCCDマニユ
アルモード表示
(MT車)



VDCTラクション
モード表示灯
(MT車)



DCCDオートモード表示灯 (MT車)

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、Acc にする。
- ・エンジンスイッチにキーを差し込み、ON まで回す。

盗難警報装置について

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）以外でドア（リヤゲート含む）またはトランクが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

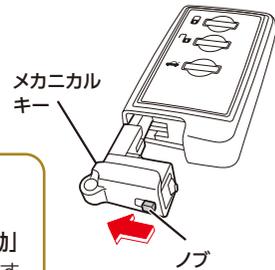


取扱説明書「第2章 運転する前に - セキュリティシステム -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

キーのノブを引きながら、メカニカルキーを取り出します。
メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

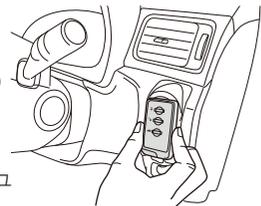


メカニカルキーで施錠・解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で電源 ON またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ① セレクトレバーが **P** であることを確認します。(AT 車)
チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。(MT 車)
- ② ブレーキペダルを踏みます。(AT 車)
クラッチペダルを踏みます。(MT 車)
- ③ アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー(ピッ)が鳴り、作動表示灯が緑色に点灯します。)
- ④ 点灯してから5秒以内に、ブレーキペダル(AT車)、クラッチペダルを踏んだままブレーキペダルを踏み(MT車) プッシュエンジンスイッチを押します。



取扱説明書「第2章 運転する前に - アクセスキーが正常に作動しないとき -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両修理や合鍵を作るときに必要なになりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。

キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。



キーナンバー
プレート

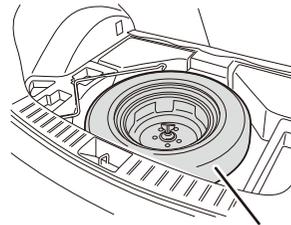
■ タイヤがパンクしてしまった！

スペアタイヤを使って対応してください。

応急用スペアタイヤが装備されていない車両は、車載のパンク修理キットで応急修理をしてください。

パンク修理キットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

パンク修理キットは、サブトランク（4ドア）またはカーゴルーム床下（5ドア）に収納されています。



スペアタイヤ

※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、メーカー、銘柄、トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「第7章 万一のとき - パンクしたとき -」

そのほか困ったときは・・・

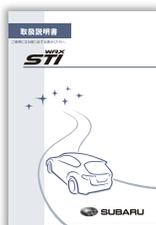
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

.....

.....

.....

.....

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は
(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居お手續 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F1180JJ-B

発行 2014年3月 Printed in Japan H

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp